

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成26年1月23日 (2014.1.23)

【公開番号】特開2013-94361(P2013-94361A)  
 【公開日】平成25年5月20日 (2013.5.20)  
 【年通号数】公開・登録公報2013-025  
 【出願番号】特願2011-238844(P2011-238844)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

A 6 3 F 5/04 5 1 2 C

【手続補正書】  
 【提出日】平成25年11月29日 (2013.11.29)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

主として遊技の進行に関する制御を行う主制御装置と、  
 主制御装置から送信される情報に基づいて、主として演出に関する制御を行う副制御装置と、を備え、

副制御装置は、  
 主制御装置から送信される情報に基づいて、演出内容を決定可能なメイン制御部と、  
 メイン制御部から送信される情報に基づいて、メイン制御部で決定された演出内容を実行させるサブ制御部と、を備え、

メイン制御部は、演出の表示を行うための第一の情報、及び、音声の出力を行うための第二の情報をサブ制御部に送信するように形成され、

サブ制御部は、前記第一の情報を一時的に保存する第一の記憶領域と、前記第二の情報を一時的に保存する第二の記憶領域とを備え、前記第一の情報は前記第一の記憶領域に保存し、前記第二の情報は前記第二の記憶領域に保存するように形成され、

遊技機の電源が投入された場合、メイン制御部は、サブ制御部にリセット信号を送信し、サブ制御部は、前記リセット信号を受信したときには前記第一の記憶領域及び前記第二の記憶領域をクリアし、常駐データの転送を開始し、

メイン制御部は、電源が投入された場合のサブ制御部の起動を監視し、サブ制御部が正常に起動したことを検出したときには前記第二の情報をサブ制御部に送信し得るように形成され、サブ制御部における常駐データの転送が終了したことを検出したときには前記第一の情報をサブ制御部に送信し得るように形成されていることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 0 5  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 0 5】

上記課題を解決するため、各請求項に記載の発明は以下のような構成を有する。

なお、括弧内の符号は、発明の実施の形態において用いた符号を示し、本発明の技術的範囲を限定するものではない。

(請求項1の発明)

請求項1の発明は、主として遊技の進行に関する制御を行う主制御装置(101)と、主制御装置(101)から送信される情報に基づいて、主として演出に関する制御を行う副制御装置(102)と、を備え、副制御装置(102)は、主制御装置(101)から送信される情報に基づいて、演出内容を決定可能なメイン制御部(102A)と、メイン制御部(102A)から送信される情報に基づいて、メイン制御部(102A)で決定された演出内容を実行させるサブ制御部(102B)と、を備え、メイン制御部(102A)は、演出の表示を行うための第一の情報(例えば、画像制御コマンド)、及び、音声の出力を行うための第二の情報(例えば、サウンド制御コマンド)をサブ制御部(102B)に送信するように形成され、サブ制御部(102B)は、前記第一の情報を一時的に保存する第一の記憶領域(例えば、画像系コマンドバッファ)と、前記第二の情報を一時的に保存する第二の記憶領域(例えば、サウンド系コマンドバッファ)とを備え、前記第一の情報は前記第一の記憶領域に保存し、前記第二の情報は前記第二の記憶領域に保存するように形成され、遊技機の電源が投入された場合、メイン制御部(102A)は、サブ制御部(102B)にリセット信号を送信し、サブ制御部(102B)は、前記リセット信号を受信したときには前記第一の記憶領域及び前記第二の記憶領域をクリアし、常駐データの転送を開始し、メイン制御部(102A)は、電源が投入された場合のサブ制御部(102B)の起動を監視し、サブ制御部(102B)が正常に起動したことを検出したときには前記第二の情報をサブ制御部(102B)に送信し得るように形成され、サブ制御部(102B)における常駐データの転送が終了したことを検出したときには前記第一の情報をサブ制御部(102B)に送信し得るように形成されていることを特徴とする。

(第一の発明)

本願の第一の発明は、主として遊技の進行に関する制御を行う主制御装置(101)と、主制御装置(101)から送信される情報に基づいて、主として報知に関する制御を行う副制御装置(102)と、所定の報知を行う報知手段と、遊技機の各種状態を検出する検出手段と、を備える遊技機に係る。